

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思える まちづくり

がまチョコ

NEWS

9月号

2025年9月20日発行
No.222

蒲生地区まちづくり協議会 チョットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030



モミジアオイ

蒲生まちづくり会議

蒲生まちづくり会議を8月7日（木）に開催しました。この会議は、蒲生地区における課題を共有し、その解決につなげようとするものです。

今回は、最初に課題テーマである「地域防災」についてフリートークをしました。内容では、「避難所運営で冬場は暖房等の備品を設置しているが、夏場の冷房等の備品設備が不整備ではないか。防災避難訓練を実施されている自治会地区に市から補助金を出している。避難所のバリアフリー工事をされた場合にも県から補助金が出る。普段から防災避難訓練は必要であるが蒲生地区を何地区に分けてでも毎年避難訓練ができないものか」等活発な意見が出され熱心な討議となりました。

次に地元選出県議会・市議会議員6名から「大森・鈴地先の県産業用地開発、朝桜中学校体育館冷房設備工事、蒲生運動公園照明LED化の工事、蒲生医療センター増築工事、道路改修進捗状況」等8点について行政報告を受けました。

今、全国でも課題である「人口減少に伴うまちづくりとは何か？」の質問に「こ



～ 地域課題テーマ 「地域防災」を考える ～

れからは移住者を求めるまちづくり」という回答に変わりつつあります。これからも関係団体と連携し「このまちで心豊かに住み続けたいと思えるまちづくり」を目指していきます。

【蒲生地区まちづくり協議会】

再発見
あふさとウォーク in がもう
2025

参加者募集

三徳像・庚申神社

句碑・雨宮神社

市子殿・市子川原
IchikoTono・IchikoKawara
—— 道、石碑、寺社 ——

参加無料

要申込!
(受付:10月1日～19日)

令和7年**10月25日**土 (蒲生コミセン前集合) (小雨決行)
(午前9時受付)9時30分スタート→市子殿→市子川原→12時 蒲生コミセン着

●蒲生コミセン→●雨神社→●むらさきの公園→●旧日野八幡街道
●古市子の天満宮←●雨宮神社←●庚申神社

《完歩賞プレゼント有り!》

主催：蒲生地区まちづくり協議会 (万葉ロマンの里づくり部会)
●お問合せ・受付：蒲生コミュニティセンター内 TEL & FAX 0748-55-3030
(Tel は平日の午前中のみ)

蒲生医療センター起工式

蒲生医療センターの整備工事に伴い起工式が8月23日(土)に執り行われ、新たに3階建ての病棟増築と既存病棟の改修工事が始まりました。

新病棟は旧病棟の南側に接続して来客駐車場に増築されます。1階にはCTの移設と新たにMRIが導入されます。2階は病室で従来の19床と合わせて35床までベッド数が増えます。3階は手術室が2部屋設置され、来年8月に開業の予定です。

旧病棟の改修では、売店が拡充されイトインも可能となり、来院者へのサービス向上が図られます。こちらは令和9年1月末まで工事が続きます。

女性の9人に1人がかかると言われる、乳がんの治療が地元で受診出来るようになり、乳房再建のための形成外科も加わり、火傷の治療も出来るようになるそうです。

蒲生町病院から続く蒲生医療センターの更なる発展を願うものです。



(外観パース)



【蒲生地区まちづくり協議会】

暑い夏をエコで涼しく快適に!

エコランド部会では、身近にできる地球温暖化防止活動として、毎年蒲生図書館の窓際にゴーヤを植え育てています。今年も立派な緑のカーテンが出来ました。



蒲生地区まちづくり協議会(エコランド部会)

ガリ版 100 の物語 30

～ ガリ版研究会 ～

今回は北九州市で活動されているガリ版研究会の紹介です。

ガリ版研究会は会員15名で、平均年齢75歳です。ガリ版文化を次の世代に引き継ぐため、公害を克服した北九州市各地でガリ版の展示会や体験会をしています。

2004年に北九州市立大学のゼミ生と岡部和慶氏(技の達人)の指導で活動を始め、現在では長崎街道(シュガーロード)の町上津役(まちこうじゃく)で会員の生きがいと地域の繋がりを大切にしながら活動しています。

(ガリ版研究会代表・新ガリ版ネットワーク九州支部長 小松良子)

<https://gariban-kenkyu.jp>



【蒲生地区まちづくり協議会】

蒲生の文化財

27

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

東近江市指定有形文化財 旭野(あさひの)神社石造七重塔

七重塔は上麻生町の旭野神社の鳥居前方右側に建っています。七重塔は花崗岩製で、高さが2.747mあります。基礎・塔身・笠石・相輪から構成されています。塔身に年号が彫られ、鎌倉時代後期の元徳元年(1329年)に造られたことが明らかです。基礎は壇上積み式で、格狭間(こうざま)内に宝瓶三茎蓮華(ほうびょうさんけいれんげ)が二面、開花蓮華(かいかれんげ)、孔雀(くじゃく)が浮き彫りされ、基礎の上端に複弁三葉の反花(かえりばな)を造り出しています。塔身は金剛界種子(こんごうかいしゅじ)が彫られ、ウーン面に「元徳元年己巳八月十六日三島慶冬敬白」と陰刻されています。笠石は七段、相輪は九輪の八輪目までは完存し、上は欠損しています。この石塔は、造立年代が明らかで、高さが2.7mと高く均整のとれた鎌倉時代後期の七重石塔として重要です。



夏休みの思い出づくり

ものづくり屋台村

夏休みの宿題完成!

8月1日(金) 蒲生コミュニティセンターで小学生を対象にした「夏休みものづくり屋台村」を開催しました。

ものづくり屋台村は、自分で考えて作品を仕上げることが目的で開催しており、今回は「ガリ版でトートバックづくり」「みんなで作ろう! 竹の貯金箱」「かんたんぬいぐるみを作ろう!」「木工セットで貯金箱を作ろう!」の4つの屋台を開催し、中学生や近隣の地区からも参加いただき、親子合わせて約90名の参加がありました。

それぞれの講師から説明、注意点を聞き、アドバイスを受けながら個性的な作品を仕上げ「できたよ〜!」と嬉しそうな表情を見せてくれました。

思い思いの素敵な作品が完成し、夏休みの宿題にもなり、良い思い出づくりになったのではないのでしょうか。

【蒲生コミュニティセンター】



子どもたちのわくわく留学 蒲生&五個荘 8.27(水)



五個荘・蒲生地区の子どもたちが 出会い、学び、笑った一日

8月27日(水) 五個荘地区と蒲生地区の小学3年生以上の子供たち計26名(五個荘12名・蒲生14名)が参加する「子どもたちのわくわく留学 蒲生&五個荘」が開催されました。

午前中は、近江商人博物館の上平館長からガリ版の歴史について学び、その後、がもう夢工房の指導でトートバックにガリ版で印刷しました。昼食にカレーライスをいただいた後は、トークフォークダンス。テーマに沿って1分間の対話を繰り返します。限られた時間で自分の思いを伝える難しさと面白さを体感しました。

今回の出会いや体験からたくさんの「わくわく」を集めて、心に残る宝物になってくれると嬉しく思います。来年の夏は、蒲生の子供たちが五個荘を訪れる予定です。

【蒲生コミュニティセンター】



主催：蒲生地区地域教育協議会、蒲生コミュニティセンター
五個荘コミュニティセンター

協力：蒲生赤十字奉仕団、青少年育成市民会議蒲生支部、がもう夢工房
東近江市博物館構想推進課 近江商人博物館

再発見

連載 がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

147

『赤い鳥』に載った桜川小学校児童の詩

19世紀に欧米で「子ども」という年齢区分が意識されるようになると、学校教育や子どもの成長に関心が向けられるようになった。日本でも20世紀の初めになり、「子ども」への関心が高まった。そのような中で、子ども向けの文芸雑誌として作られたのが『赤い鳥』である。

同誌は日本の児童文化運動の父と称される鈴木三重吉が創刊し、芥川龍之介、有島武郎、北原白秋、山田耕筰などが参加した。詩や絵、童謡、綴り方などを全国の児童が投稿する欄があり、桜川小学校の子供たちが書いた自由詩も、1922年(大正11)からの3年間の8冊に20数点(推奨、入選作)が掲載されている。推奨作品には撰者の北原白秋の選評も載る。

それぞれの詩からは、現在とは違った100年前の子どもの姿や暮らしの情景が読み取れる。桜川小児童の投稿の背景には、教員を務めた米田雄郎(石塔の極楽寺住職)の指導があったと思われる。

わすれ物して
(三年 平井政治)

かへり道の途中から
学校へもどった。
汽車はれんけつしてた、
夕日は山にもえてみた。



参考図書：『赤い鳥』6つの物語



蒲生コミュニティセンター

☎0748-55-0207 IP050-5801-0207 FAX0748-55-3898
(申込み・問合せ受付時間) 9:00~17:00

友達募集中
LINE 公式アカウント
ID@508qfqtq



コミセン教室 講座あんない



- ▶9月25日(木) 13時30分~
第228回 音楽の散歩道 参加費 500円
フルートとギターの演奏 コミセン 小ホール
- ▶9月27日(土) 13時30分~
あいがもけんぶん塾(第4回) 受講料 500円(当日700円)
戦争秘話② 知られざる戦争遺跡 コミセン 小ホール
- ▶10月8日(水) 10時~11時30分
蒲生わいわいサロン 【先着25名】
ちくちくソーイング 簡単ぬいぐるみを作ろう
参加費 100円 材料費 500円 コミセン 小ホール

【10月 休館日のお知らせ】 10月7日(火)

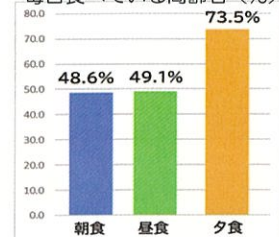
- ◆10月11日(土) 蒲生地区 青少年育成大会
~輝かしい 未来への 架け橋~
13時30分~
場所:あかね文化ホール
(青少年育成市民会議 蒲生支部)
★園児から高校生のステージ発表者募集中★(蒲生在住)



たんぱく質は“貯筋”できない!

たんぱく質は、体に蓄えることができません。筋肉を減らさないためには、**毎食**食べましょう。

たんぱく質の多い食品を毎日食べている高齢者(%)



東近江市民は、朝食・昼食にたんぱく質が少ない!

特に朝食にたんぱく質の多い食品を取り入れましょう。



東近江市保健センター IP 050-5801-5050 電話 0748-23-5050

「スポーツフェスティバル」開催案内

- ◆開催日時 10月5日(日) 9:00~
 - ◆会場 蒲生グラウンド(荒天:中止)
 - ◆種目
 - ・ウォーキング・・・5kmコース
 - ・ウォーキング・・・3kmコース
 - ・おやつちょうだい
 - ・くぐってとんで
 - ・ニュースポーツ体験
- ※種目によって事前申し込みが必要です

【蒲生地区スポーツ協会】

蒲生地区文化祭のご案内

- 10月29日(水) 園・小中学校作品の先行展示
 - 30日(木) 作品展示
 - 31日(金) 作品展示
 - 11月1日(土) 作品展示 / 体験教室 / 模擬店
 - 2日(日) 作品展示 / カラオケ歌まつり / 落語&マジック
- ※詳しくは開催直前の新聞折込みチラシをご覧ください。



【お問い合わせ先】文化祭実行委員会事務局

(蒲生コミュニティセンター内) 電話 0748-55-0207

なつかしの名作映画劇場

エノケンの頑張り戦術
大当り三色焼
美空ひばり
君も出世ができる
フランキー堺
ニッポン無責任時代
植木等

10月23日(木) 500円(全席自由) あかね文化ホール

わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

10月の開催案内

- 10/16(木) 13:30~15:00
オカリナ演奏で楽しく歌おう!
- どなたでも参加できます!
- 手遊びもあるよ
- 東近江市社会福祉協議会 蒲生事務所せせらぎ
東近江市市子川原町 676-1
TEL 0748-55-4895 IP 050-5802-2528
【蒲生地区第2層協議体「わいがや支え合い蒲生」】

My クリニック 長峰診療所

10月の診察日・元気塾のお知らせ

- | | | |
|---------------|----------------|-----------------------|
| 1(水):夜診(内科) | 3(金):午後診(小児科) | ※午前診
(9:00~11:30) |
| 8(水):夜診(内科) | 10(金):午後診(小児科) | |
| 11(土):午前診(内科) | 17(金):午後診(小児科) | ※午後診
(14:00~15:30) |
| 15(水):夜診(内科) | 24(金):午後診(小児科) | |
| 22(水):夜診(内科) | 31(金):午後診(小児科) | ※夜診
(17:30~19:00) |
| 25(土):午前診(内科) | 9(木):元気塾 | |
| 29(水):夜診(内科) | 23(木):元気塾 | |
| | ※(15:00~1時間程度) | |

長峰診療所の診察日や「ながみね☆いきいき元気塾」の情報を発信中!! お友だち登録で情報を.. →

◇長峰地区だけでなく、どなたでも診てもらえます!

◆予約電話番号(長峰診療所):0748-45-2175(長峰診療所対策チーム)



蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX:0748-55-3030

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

■蒲生地区の人口

(令和7年9月1日現在)
人口:13,944人(-18)
男性:6,930人(-7)
女性:7,014人(-11)
世帯数:5,659(-3)
※()内は前月比

令和7年度 蒲生地区 青少年育成大会

～輝かしい 未来への 架け橋～

入場
無料

心豊かでたくましい青少年
の健全育成を目指し、本大会
を開催します!

10月11日 土

13:30 (受付 13:00)

ところ: あかね文化ホール

- 意見発表
- 子どもたちによるステージ発表
- 表彰
意見発表 優秀賞受賞者
地域実践活動賞 受賞者
- 贈呈式

【意見発表】

蒲生地区の小学生(3名)・中学生(3名)代表の方に将来の夢や希望など日頃感じていることを発表していただきます。

【地域実践活動賞】

日頃より青少年の健全育成にご尽力いただいております方々に対し感謝を込め表彰します。

【ステージ発表】

- あかねジュニアバンド
- あかね児童合唱団
- 頑張る子どもたちによる
ステージ発表!!

【主催】 東近江市青少年育成市民会議 蒲生支部

問い合わせ先 青少年育成市民会議蒲生支部事務局 蒲生コミュニティセンター内
TEL 55-0207 | P 050-5801-0207

